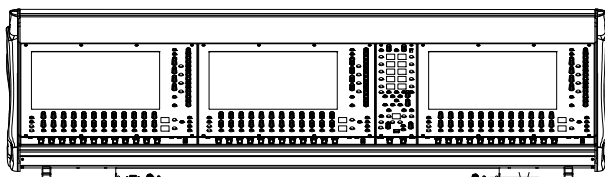
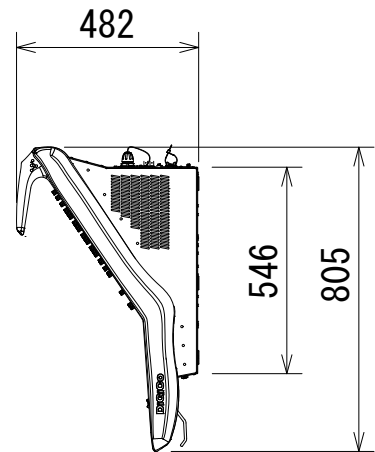
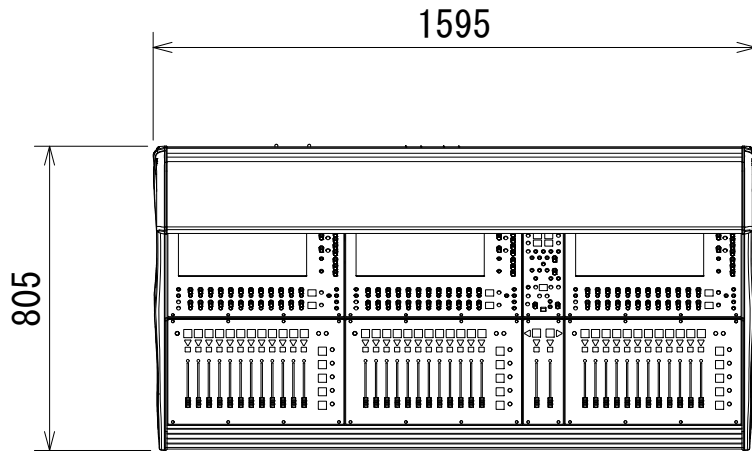
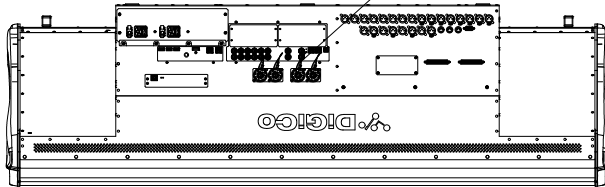


一般仕様（外観図）

形式	デジタルミキシングコンソール（デジタル音響調整卓）
寸法 (W×H×D)	1595 × 482 × 805mm
質量	約70kg

光学インターフェイスオプション
※図はHMAコネクタ、デュアルループオプションの仕様



(単位 : mm)

仕様および外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。

NOTE		TITLE 外観図				
		DiGiCo QUANTUM 338 (Pulse, Teatre仕様含) ※Quantum338-WS-××はサーフェイス単品の型名、 ××は光学オプションの種類OP, NC, ST				
PAPER SIZE	SCALE	DATE	DESIGN	DRAWN	CHECK	DRAWING NO.
A4	1/20	2025.2 (改訂3)		Kojima Shohei		

仕様

操作盤面、及び 入出力性能	フェーダー数	100mmフェーダー×38
	入力チャンネル (処理能力)	合計128ch、Pulse仕様は156ch (ステレオ/マルチ入力切替、Talk Back含む合計)
	バス (処理能力)	64、Pulse仕様は72 AUX/GROUP+マスター (LR, LGR, LCRS, 5.1の何れか)
	ソロバス	1/2/1+2の2系統、及びTrue Solo機能 (任意のポイントによる検聴機能)
	マトリックス (処理能力)	最大 24×24、Theatre仕様は36×36
	コントロールグループ	選択式 (VCAスタイル、ムービングフェーダー、ミュートグループ) ×24
	グラフィックイコライザー	32バンド、±12dB GEQ×24
	内蔵エフェクター	ステレオエフェクター×24 + SpiceRack×8スロット
	ノーダルプロセッシング	64、Pulse仕様は72 (入力側の各AUXポイントのEQ、ダイナミクスの処理機能)
	ローカルI/O (背面コネクタ数)	マイク/ライン入力: XLR3Fタイプ×8 (32bit ADコンバーター搭載)
		ライン出力: XLR3Mタイプ×8 (32bit DAコンバーター搭載)
		AES/EBU入出力: XLR3F/3Mタイプ×4ペア (8ch)
	MADIインターフェース	75Ω BNCコネクタ×12 (48kHz時 6 I/O, 96kHz時 3 I/O)
	オプティカルインターフェイス	1ループ (コネクタ×2)、コネクタはHMA, Optical Con, STから選択、 2 (デュアル) ループ仕様、及びシングルモード仕様はオプション。 SD-Rack最大接続数: 1ループ仕様14台、2ループ仕様28台
	USBオーディオ (UB-MADI)	USB TypeB×1、48ch/48kHz動作 (本体のレートに関わらず)
	USB2.0ポート	背面×3、前面×2 (1系統は5Vバスパワー専用※スマートフォン程度迄)
	MIDIインターフェース	In/Out/Thru
	GPI	16系統 (D-Sub37)
	GPO	16系統 (D-Sub37)
	外部ディスプレイポート	DisplayPort ※規格名称 ×1
外部同期	ワードクロック、MADI、AES3、OPTOCORE	
ヘッドホン出力	標準STフォンジャック、及びSTミニフォンジャックの並列組み合わせ出力×2 (非独立)	
音響特性	サンプリングレート	96kHzまたは、48kHz
	レイテンシー	1ms (サンプリングレート96kHz時の代表値、SD-Rack入/出力とLRバス経 由の値。)
	内部プロセッシング	最大40bitフローティングポイント演算
	周波数特性	20Hz~20kHz (±0.15dB)
	THD+N	0.002%以下 (定格ゲイン、0dB入力@1kHz)
	クロストーク	120dB以上 (40Hz~15kHz)
	残留ノイズ	-100dBu以下 (代表値: 20Hz~20kHz)
	マイク等価入力ノイズ	-128dB以上
	最大出力レベル	+22dBu
	最大入力レベル	+22dBu
	入力チャンネル/ AUX/グループ/ マトリックス ノーダル プロセッシング の各性能と機能	アナログゲイン (入力chのみ)
デジタルトリム		-40dB~+40dB
チャンネルディレイ		最大1.3秒
ローパス/ハイパスフィルター		20Hz~20kHz、24dB/oct
インサートポイント		2 (各ポイントにEQ/ダイナミクス/フェーダーの5パターンからプリ/ポスト選択)
イコライザー (SDとMasterdのタイプ切替)		各系統共通: 4バンドパラメトリックEQ/ダイナミックEQ (バンド別切替) ハイ/ローバンドシェルビング/レベル切替え可能。 AUX、Groupバス: 上記4バンドと別ポイントに同性能の4バンドあり、 4バンド×2 (計8バンド) の使用が可能。 Masterd Processing: 4バンドパラメトリックEQ (2バンドはAll Passフィルタ に切替可)
ダイナミクス (SDとMasterdのタイプ切替)		上段 コンプレッサー (マルチバンド機能は最大286ch) 又はディエッサ 下段 ゲート、ダッカー、コンプレッサー (*何れか1種類) Masterd Processing ×36 (Pulse仕様は48)
仮想真空管回路	DiGiTubeは各仕様の全ての入力及びバスで使用可能。	
電源	電源 (PSU)	内部電源×2 (AC100V、50/60Hz) 1台は予備PSU
	消費電力	ピーク時345W 起動時315W
寸法 (W×H×D)	1595×482×805mm	
質量	約70kg	

仕様および外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。

NOTE			TITLE			
			仕様			
			DiGiCo QUANTUM 338 (Pulse, Theatre仕様含)			
			※Quantum338-WS-××はサーフェイス単品の型名、 ××は光学オプションの種類OP, NC, ST			
PAPER SIZE	SCALE	DATE	DESIGN	DRAWN	CHECK	DRAWING NO.
A4		2025. 2 (改訂3)		Kojima Shohei		